

# 擬似電源回路網

## TNW-341F・342F・343F CISPR 適合品 / 150kHz~30MHz

これらの回路網は、CISPR（国際無線障害特別委員会）に適合した周波数範囲 150kHz ~ 30MHz において妨害源から電源供給線に漏洩する妨害電圧を測定する場合に使用する擬似電源回路網です。

また、これらの回路網は、供試器の線路相数に応じて単相から三相 3 線式まで測定できるほか、測定線路の切換も、本体のスイッチの他にリモートスイッチも使用できるようになっています。

なお、弊社の妨害波強度測定器（TNM-2401 および TNM-2402）に、本器の補正係数を登録することにより、キー操作により自動加算が可能で妨害電圧の直読測定ができます。



### 仕様

項目	型名	TNW-341F	TNW-342F	TNW-343F
周波数範囲		150kHz ~ 30MHz		
該当規格		CISPR11/13/14/15/16/22、ANSIC63.4-192、FCC15、VCCI、電気用品取締法		
測定線路相数		単相、三相 3 線式		
測定線路インピーダンス		50 Ω		
測定端子		50 Ω (BNC 形コネクタ)		
電源線路最大定格		AC440V、50/60Hz、100A	AC440V、50/60Hz、200A	AC440V、50/60Hz、300A
付属品		同軸ケーブル (BNCP-3D2W-BNCP、5m) . . . . . 1 交流電源ケーブル (5m) . . . . . 1 リモートスイッチ . . . . . 1 リモートスイッチケーブル (5m) . . . . . 1		
寸法・重量		600(W)×350(H)×500(D)mm 約 38kg	700(W)×600(H)×700(D)mm 約 160kg	700(W)×600(H)×700(D)mm 約 180kg
使用できる妨害波強度測定器		TNM-2401、TNM-2402 (※)		

※旧協立電子工業製の妨害波強度測定器の KNM-2401、KNM-2402、KNM-2403 または KNM-S243 もご使用いただけます。 受注生産機種

オプション	ハイパスフィルタ TFL-009、TFL-009D 固定減衰器 TPD-402 (50 Ω 10dB)
-------	--

### 使用上の注意事項

- 漏洩電流ブレーカーが設置している電源線で使用するとブレーカーが作動することがあります。  
AC100V、50 / 60Hz、400mA の漏洩電流が流れます。  
【対策】  
① 絶縁トランスを使用する。  
② ブレーカーが設置されていない電源線を使用する。
- 測定線路を切り換えるとパルスが発生します。  
スペクトラムアナライザと組合せ使用するとスペクトラムアナライザの入力回路が破損する恐れがあります。  
【対策】  
① ハイパスフィルタ TFL-009 または TFL-009D を使用する。  
② 同軸ケーブルを外してから切り換える。  
③ CISPR 規格の要求で、測定器の測定端子を 50 Ω に整合させるために、10dB の減衰器を擬似電源回路網の内部か外部に挿入することを求めています。この機種は外付け対応になります。